

企画総務委員会 送付29-17

明大通り改修工事の説明会を再度開催するよう求める陳情

受付年月日 平成29年9月19日

陳情者

## 陳情書

(趣旨)

8月7日に提出した陳情「明大通りの街路樹の保護を求める陳情」は他の陳情とともに、8月31日の企画総務委員会で審議されました。そこで集約された結論のおかげで、9月15日に工事説明会が開かれました。これまで工事について分からないことが多かったので、説明会の場で、区役所の担当課から説明がなされたことは良かったと思います。説明会の場に来て、街路樹に対する多くの人の意見を知り、当初の考えを改められた元協議会委員もいらっしゃいます。委員会の皆さまに感謝したいと思います。

説明を聞き、工事内容が明らかになり、関係者もこれまで思い至らなかった問題に関心を持ったり、伺いたい事が出てきています。そこで再度説明会を開いていただきたいのです。

例えば、これまで明大通りの議論は「神田駿河台地域まちづくり協議会」の中だけで行われてきたことがわかりましたが、そこでは明大通りを美しく飾るプラタナス並木の扱いについて、どのような議論がなされたのでしょうか。今ある並木を残して道路改修していく方向については、どのように検討されたのでしょうか。また生活道路である区道の将来像を、協議会以外の人々にはどのような方法で知らせ、意見を求めたり了承を得たりしてきたのでしょうか。

その他にも参加者は色々な疑問を抱いていますが、15日の説明会の時間内には理解に至りませんでした。

神田駿河台地域まちづくりの基本構想が「多様な人々が出合い、学び、人と文化を育てるキャンパスタウン」であることも、説明会によって確認できました。私たちが先の陳情で、街づくりの前提と考えた通りです。目指すところが同じである以上、折り合いがつかない問題とも思えません。

コミュニケーションなきところに解決や前進もないと考えますので、再度説明会を開き、これまで工事について知らなかった近隣の人々も参加できるようにしていただきたいと思います。

明大通りの街路樹伐採計画に対し、反対する署名が6330人以上集まっています。陳情と合わせて区議会に提出したいと思います。

以上

平成29年9月19日

千代田区議会議長 松本 佳子 様